



1 森の保育園ボランティア③

「森の保育園」とは、住田町教育委員会の事業として行われているもので、「種山ヶ原森林公園」において「世田米保育園」及び「有住保育園」の園児の皆さんが自然に親しむ活動を行うものです。

住田高校の生徒も高校生ボランティアとして参加しており、園児の皆さんと一緒に森林公園を散策したり、絵本の読み聞かせをしたりする活動を行っています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、5月に予定されていた森の保育園は中止となり、7月10日（金）、今年度最初の森の保育園が行われました。本校生徒5人が世田米保育園の園児の皆さんと、岩に登ったり川遊びをしたりして一緒に楽しく過ごしました。



《みんなで記念写真》



《仲良くお昼ご飯》



《川で魚取り》

2 生徒会役員選挙・認証式

7月15日（水）、生徒会役員の立会演説会と投票が行われました。今年も会長職で競争選挙になるなど活発な選挙になりました。また、用紙による投票のほか、Classiを使った電子投票も実施しました。

17日（金）に行われた認証式では、選挙で当選した新役員が校長先生から認証書を授与されました。また、22日（水）には委嘱役員の認証式が校長室で行われました。新役員の皆さんには生徒会をリードし、学校全体をより良いものにしてほしいと思います。全校の皆さん、新体制のもと、一丸となって住田高校を盛り上げていきましょう。新役員は以下の通りです。

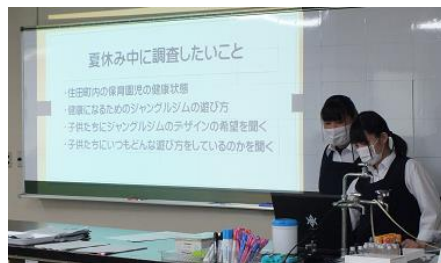


会 長	佐々木優弥 (2B)
副 会 長	及川 真華 (2B)、黄川田 織 (1B)
議 長	葛巻 梨実 (2A)
副 議 長	長野 冬詩 (1A)
書 記	菅野 寿那 (2B)、佐藤 愛華 (1A)
会 計	鈴木 琴延 (2B)、鎌田 祥輝 (1A)
会 計 監 査	黄川田成那 (2B)、岡崎 海樹 (1B)
応 援 団 長	井上 遼太 (2B)



3 地域創造学構想発表会

7月15日(水)、第5ステージ生徒(高校2・3年生)による「すみハピ!マイプロジェクト 2020」構想発表会が行われました。「料理」「健康・福祉」「自然・体験」「魅力発信」の分野毎に4教室に分かれ、個人またはグループで今年度の調査研究の構想を発表し、意見交換を行いました。第4ステージ生徒(高校1年生)は7校時に先輩方の発表を聞き、研究の進め方や発表の仕方を学びました。今回の構想発表会をふまえ、夏休みにはフィールドワークを行います。暑い中での調査活動になりますが、有意義なものにしてもらいたいと思います。



4 地域みらい留学オンライン説明会

7月25日(土)～26日(日)の2日間、住高ハウス〇〇で、地域みらい留学オンライン説明会を行いました。「地域みらい留学」とは、都道府県の枠を越えて地域の公立学校に入学し、充実した高校3年間をおくる生徒を育むことを目的に、一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォームが立ち上げたものです。今年度は全国で63校が「地域みらい留学」参画校となっています。住田高校では昨年度から県外志願者募集を行っていますが、全国生徒募集を通じて、さらなる高校魅力化を推進するため、住田町から多大な支援をいただき、今年度からこの事業に参画させていただいています。

例年であれば、地域みらい留学フェスタが東京会場や大阪会場で行われ、直接、中学生や保護者と情報交換できる場が設定されるのですが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、zoomを用いたオンライン説明会に変更になりました。合同説明会では、テーマ毎に3～4校のグループに分かれ、各校5分のプレゼンテーションを行った後、参加者からの質問に答えるという形で、1回45分の説明会を、1日2回、2日間で計4回行いました。8月と9月にも説明会が行われます。

今回の説明会に向けて準備してくださった教育コーディネーターの皆さん、住田町教育委員会教育次長補佐の佐々木伸也様、発表に協力してくれた2年生の生徒の皆さん、大変お世話になりました。ありがとうございました。



《25日の合同説明会の様子》



《26日の合同説明会の様子》



《26日の個別説明会の様子》

5 「住高ハウス〇〇」Facebook 及び Instagram のお知らせ

住高ハウス〇〇から、住高生の様子や住田高校魅力化促進事業に関する情報などを、Facebook や Instagram で発信していただいています。是非、ご覧ください!

Facebook ページのURL <https://www.facebook.com/sumikohouse/>

Instagram のQRコード



SUMIKOHOUSE

《文責：副校長 菅野 幸貴》